

竹原市 収 受	
竹 第	号
28.5.19	
発着期限	月 日
舟積記号	保存年限

議 長	副 議 長	局 長	局 長 補 佐	次 長	係 長	局 員
						

資料様式第3号

平成28年5月19日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 竹橋 和彦



視察・調査場	大阪市東淀川区東中島1-18-22 丸ビル別館
期 日	平成28年4月25日
経 費	48,840円
参加者氏名	竹橋 和彦
視察・調査的目	地方議員研究会 研究研修
内 容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	<p>「教育行政基礎講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新たに始まった新教育委員会制度とは 教育委員会制度の歴史 教育委員会制度とは 教育委員会の現状解説</li> <li>●「小中一貫教育」と「チーム学校」の要点と解説             <ol style="list-style-type: none"> <li>1 小中一貫教育の概要</li> <li>2 小中一貫教育の課題と展望</li> <li>3 チーム学校の概要</li> <li>4 チーム学校の課題と展望</li> </ol> </li> </ul>
効果・成果等	今後の議員活動に活かしていきたいと思えます。

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。

竹原市収受
竹第号
29.2.17
記録期限 月 日
分類記号 保存年限

議長	副議長	局長	局長補佐	次長	係長	局員
						

資料様式第3号

平成29年2月16日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 竹橋 和彦





視察・調査場 所	東京都中央区八丁堀通り1-9-8ハタビル 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2
期 日	平成29年1月17日
経 費	79,420 円
参加者氏名	竹橋 和彦
視察・調査目 的	研修
内 容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	<p>1) 公共施設マネジメント1 財源問題としての取り組み</p> <p>2) 公共施設マネジメント2 「拡充」から「縮充」 機能ベースの施設再編成</p> <p>3) 人と防災未来センター</p> <p>総務省通知により平成28年度末迄に全自治体に「公共施設総合管理計画」策定要請がされている中、本市の現状は素案作成に対し意見要望が実施されている。</p> <p>阪神淡路大震災を各インフラが倒壊する再現映像を鑑賞し、近年南海トラフが想定されているが、本市における、公共施設、インフラ整備を考慮すると不安でならない。</p>
効果・成果等	<p>少子高齢化や人口減少と共に社会関連経費の増大に伴い、将来に向けて自治体の税収確保が一層厳しくなる中、老朽化した公共施設・インフラの維持管理の財源をどうするのか、今後の公共施設の在り方や保有量の縮減に向けた行動計画をどのように取り組むのか、その体制づくりの方針や計画の取り組みどのように図っていくのか、利用者、稼働率、利用料金、統廃合、複合化、更新、住民の合意形成、立地適正化、さまざまな角度から検討する必要がある。いずれにしても、自治体の役割は持続可能な安全で豊かなまちづくりを推進することが重要である。</p> <p>この研修で学んだことを、今後の議員活動に活かしていきたいと思ます。</p>

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。

竹原市收受
竹第号
29. 2. 16
発着期日 月 日
分類記号

資料様式第3号

議長	副議長	局長	局長補佐	次長	係長	局員
						

平成29年2月16日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 竹橋 和彦 印



視察・調査場	広島市中区基町6-36 メルパルク広島
期日	平成29年1月21日
経費	3,540円
参加者氏名	竹橋 和彦
視察・調査目的	研修
内容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	情報化モラルについて 教育の情報化の推進について
効果・成果等	<p>学校教育において、情報化モラルの教育時間をどの教指間のタイミングで進めるのか、児童生徒に正しい情報機器の使用方法や犯罪に巻き込まれない為の育成、情報モラルを育成するためのカリキュラムを作成し、家庭地域と連携しながら学校全体で取り組みを計画的に実施されているのか。</p> <p>5校の現在情報教育で実施されている内容をパネラーが説明され、各校の苦勞が伺えました。</p> <p>今後、この研修を踏まえ議員活動に活かしていきたいと思ひます。</p>

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。